

学習プログラム作ろう！

(A)グループ

テーマ

防災教育(震災)

個人の要望

- 自らが住む地域に想定される危機を知っておきたい。
- 地域とのつながりがほしい。
- ★災害時の行動マニュアルがほしい。

社会の要請

- 災害に対する意識改革
- 地域コミュニティの強化
- ★避難場所・避難経路などの周知徹底
- ・自主防災組織の構築,運営

課題の発見

- ① ●災害に対して危機感が薄い。
- ② ○地域へ参加するきっかけがつかめない。(自分が参加しなくても,誰も困らないという意識がある。)
- ③ ★行政の防災施策や,啓発リーフレットの周知の仕方を工夫する。(地域の現状や自治会の活動などを 知ってもらうには?)

具体的な活動

- ① 学校や消防と連携をし,「災害が起きたとき,私たちの住む町はどうなる?」というシュミレーション映像を見たり,体験を行える機会をつくる。
- ② 年代別に地域参加を要請する。また,官・民協働での防災訓練を実施する。
- ③ 人の目にとまるようなマップを地域ごとに作成する。→作成したマップをもとに実際に地域を歩いて避難場所・経路を確認し,マップは作成した子どもが町内へ配る。

プログラムのねらい

子どもを対象とした,防災教育を通して,地域住民が安全に避難できる地域を築く。

プログラム全体の学習目標

- ・地域の担い手となる子どもに,正しい防災知識を学んでもらい,地域の防災リーダーとなってもらおう。
- ・家族や地域住民・地域企業との協働により,防災学習に取り組み,互いに助け合える関係を築いていく。